博士前期課程 グローバル・コミュニケーション専攻

専門分野に関する科目

専門分野	2025 年度の授業担当者			
	授　業　科　目	開講	単位数	教員名
日中通訳翻訳研究	日中通訳概論Ⅰ	春	2	宮首　弘子
	日中通訳概論Ⅱ	秋	2	
	日中翻訳概論Ⅰ	春	2	藤田由香利
	日中翻訳概論Ⅱ	秋	2	
	日中比較文化論Ⅰ	春	2	森　　和
	日中比較文化論Ⅱ	秋	2	
	日中逐次通訳論Ⅰ	春	2	醍醐美和子
	日中逐次通訳論Ⅱ	秋	2	
	日中同時通訳論Ⅰ	春	2	宮首　弘子
	日中同時通訳論Ⅱ	秋	2	
	通訳理論と技法論Ⅰ	春	2	醍醐美和子
	通訳理論と技法論Ⅱ	秋	2	
言語・教育研究	英語コミュニケーション論	春	2	イアン・ランバート
	言語文化論（英語分野）	秋	2	イアン・ランバート
	言語文化論（日本語分野）	春	2	河路　由佳
	比較文学論	秋	2	高木眞佐子
	英語文法論	秋	2	八木橋宏勇
	日本語文法論	春	2	荒川みどり
	応用言語学	春	2	倉林　秀男
	英語教育論	春	2	岩本　和良
	日本語語彙論	秋	2	鄭　　英淑
	日本語構造論	春	2	荒川みどり
	日本語教育論Ⅰ	春	2	荒川みどり
	日本語教育論Ⅱ	秋	2	荒川みどり
	音声学音韻論Ⅰ	春	2	嵐　　洋子
	音声学音韻論Ⅱ	秋	2	岩本　和良
	言語学	春	2	八木橋宏勇
専攻共通	アカデミック・ジャパニーズ	春	2	河路　由佳
	アカデミック・ライティング	秋	2	河路　由佳
	統計学	秋	2	小田　信之

- 専攻共通科目 3 科目の履修は 1 年次のみ履修可能。
- アカデミック・ライティング、アカデミック・ジャパニーズの履修は日本語を母語としない学生に限る。
- 大学時に統計学を学んでない学生は統計学（秋）を履修すること。

修士論文指導科目

専門分野	2025 年度の授業担当者			
	授　業　科　目	開講	単位数	教員名
専攻共通	論文指導Ⅰ	通年	8	嵐　洋子 岩本　和良 大西　健司 岡村　裕 小田　信之 加藤　拓 川村　真理 河路　由佳 北島　勉 北田　真理 倉林　秀男 木暮健太郎 小堀　貴亮 斉藤　崇 坂本ロビン 島村　直幸 進邦　徹夫 高田　京子 鄭　英淑 出嶋　靖志 内藤　高雄 西　孝 西山　桂子 原田奈々子 半田　英俊 古本　泰之 松井　孝太 マルコム・フィールド 三浦　秀之 宮首　弘子 森　和 八木橋宏勇 梁井　久江 劉　迪 渡辺　剛
	論文指導Ⅱ－1 論文指導Ⅱ－2 論文指導Ⅲ－1（海外、企業等実習） 論文指導Ⅲ－2（海外、企業等実習）	春・秋	2 2 2 2	

• 論文指導Ⅰ
指導教授の科目：２年間の連続履修とする。
• 論文指導Ⅱ
指導教授以外の論文指導を受ける場合の科目：履修を希望する場合は指導教授の指導と助言により履修することができる。

博士前期課程 グローバル・コミュニケーション専攻 カリキュラムマップ

●学位授与の方針

【グローバル・コミュニケーション専攻】

(1) 高度な知識・理解・理論の展開能力
グローバル・コミュニケーションの実践に必要な論理を国際的知見、異文化間的視座をもって展開できる。

(2) 課題の発見・分析・処理能力
国際社会および多文化共生社会で発生する様々な課題を自ら発見し、理論的・実証的に分析して問題を処理することができる。

(3) 研究者や高度専門職業人としての能力
国際協力推進に先導的な役割を果たす優れた研究者ないし高度専門職業人に必要な諸技能（異なる文化・社会に属す他者との相互理解を可能にするコミュニケーション能力や情報発信能力を含む）を駆使することができる。

(4) 研究遂行能力
問題解決に向け高い倫理観を持って自立して研究課題を設定し、研究活動の実践によりその成果を生かすことができる。

専門分野	授業科目	単位数	教 員 名	学位授与方針との関連			
				(1)	(2)	(3)	(4)
日中通訳翻訳研究	日中通訳概論Ⅰ	2	宮首　弘子	★	★	★	
	日中通訳概論Ⅱ	2		★	★	★	
	日中翻訳概論Ⅰ	2	藤田由香利	★		★	
	日中翻訳概論Ⅱ	2		★		★	
	日中比較文化論Ⅰ	2	森　　和	★			
	日中比較文化論Ⅱ	2		★			
	日中逐次通訳論Ⅰ	2	醍醐美和子	★		★	
	日中逐次通訳論Ⅱ	2		★		★	
	日中同時通訳論Ⅰ	2	宮首　弘子	★	★	★	
	日中同時通訳論Ⅱ	2		★	★	★	
	通訳理論と技法論Ⅰ	2	醍醐美和子	★		★	
	通訳理論と技法論Ⅱ	2		★		★	
言語・教育研究	英語コミュニケーション論	2	イアン・ランバート	★			
	言語文化論（英語分野）	2	イアン・ランバート		★		★
	言語文化論（日本語分野）	2	河路　由佳	★	★	★	
	比較文学論	2	高木眞佐子	★			
	英語文法論	2	八木橋宏勇	★		★	
	日本語文法論	2	荒川みどり	★	★	★	
	応用言語学	2	倉林　秀男	★		★	
	英語教育論	2	岩本　和良	★			
	日本語語彙論	2	鄭　　英淑		★		★
	日本語構造論	2	荒川みどり	★	★	★	
	日本語教育論Ⅰ	2	荒川みどり	★	★		
	日本語教育論Ⅱ	2	荒川みどり		★	★	
	音声学音韻論Ⅰ	2	嵐　　洋子	★		★	
	音声学音韻論Ⅱ	2	岩本　和良	★		★	
	言語学	2	八木橋宏勇	★		★	

●学位授与の方針

【博士前期課程】

(1) 高度な知識・理解・理論の展開能力
国際性を持って国際協力の実践に必要な論理を展開できる。

(2) 課題の発見・分析・処理能力
国際社会で発生する様々な課題を自ら発見し、理論的・実証的・政策的に分析して問題を処理することができる。

(3) 高度専門職業人としての能力
国際協力推進に先導的な高度専門職業人として必要な諸技能（他人を納得させることができるコミュニケーション能力や情報発信能力等）を駆使することができる。

(4) 研究遂行能力
問題解決に向け高い倫理観を持って自立して研究課題を設定し、研究活動の実践によりその成果を生かすことができる。

博士前期課程 基礎科目

専門分野	授業科目	単位数	教員名	学位授与方針との関連			
				(1)	(2)	(3)	(4)
基礎科目	アカデミック・ジャパニーズ	2	河路　由佳	★	★	★	★
	アカデミック・ライティング	2	河路　由佳		★	★	★
	統計学	2	小田　信之		★		★

博士前期課程 演習科目

専門分野	授業科目	単位数	教員名	学位授与方針との関連			
				(1)	(2)	(3)	(4)
演習	論文指導Ⅰ	8単位	嵐　洋子		★		★
	論文指導Ⅱ-1	2単位	岩本　和良		★		★
	論文指導Ⅱ-2	2単位	大西　健司				★
	論文指導Ⅲ-1(海外、企業等実習)	2単位	岡村　裕	★	★		★
	論文指導Ⅲ-2(海外、企業等実習)	2単位	小田　信之		★		★
			加藤　拓	★	★		★
			川村　真理		★		★
			河路　由佳	★	★	★	★
			北島　勉		★		★
			北田　真理		★		★
			倉林　秀男	★	★	★	★
			木暮健太郎	★	★	★	★
			小堀　貴亮	★			★
			斉藤　崇	★	★		★
			坂本ロビン		★		★
			島村　直幸	★			
			進邦　徹夫	★	★		★
			高田　京子				
			鄭　英淑	★			★
			出嶋　靖志	★	★		★
			内藤　高雄		★		★
			西　孝		★		★
			西山　桂子	★	★		★
			原田奈々子	★			★
			半田　英俊				★
			古本　泰之				★
			松井　孝太		★		★
			マルコム・フィールド	★	★		★
			三浦　秀之				
			宮首　弘子	★	★		★
			森　和	★	★		★
			八木橋宏勇	★	★	★	
			梁井　久江		★		★
			劉　迪				★
			渡辺　剛	★	★		★